

の変で信長を自害に追い込み、
わずか10日余りの天下を取り
ました。直後に山崎の戦いで
羽柴秀吉（豊臣秀吉）に敗れ
ました。

秀吉と 吉晴の出会い

逸話によると、織田信長が
稲葉山城（岐阜城）を攻める
ため、木下藤吉郎（豊臣秀吉）
に偵察に行かせました。稲葉
山城は山の頂上にあるため大
変攻めにくい城でした。

藤吉郎が途中休憩をしてい
ると、猪をかる茂助（堀尾吉晴）
に出会いました。茂助のイノ
シシを狩る働きぶりをみて藤
吉郎は感動しました。そして、
この山に詳しい茂助は藤吉郎
を稲葉山城の裏手まで案内し
ます。

この出会いから茂助は藤吉
郎に仕え、数々の武功をあげて
大活躍したといわれています。



大口町歴史民俗資料館
きんすけくん

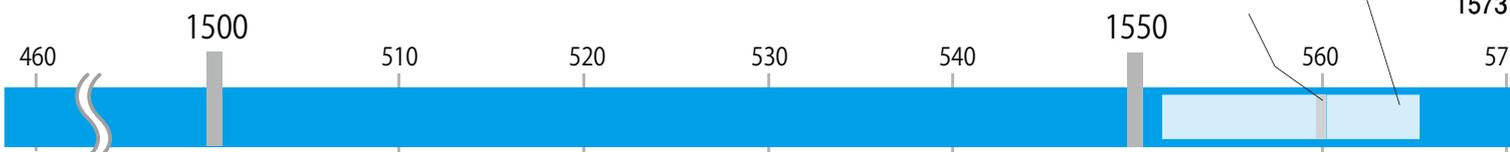


1552~1565 尾張統一
信長26歳という若さで
家督相続から13年続い
た尾張統一を果たす

1582
水攻め
は羽柴
ともに

1560 桶狭間の戦い
今川義元を討つ

1573



織田信長 1534 - 1582
幼名吉法師 帰蝶（濃姫）と結婚 1563 小牧山城築城 1565 犬山

豊臣秀吉 1536 - 1598

徳川家康 1543 - 1616
幼名竹千代

堀尾吉晴 1543 - 1611
幼名仁王丸 大口町（御供所）で誕生
岩倉合戦 吉晴初陣

堀尾金助 1573 - 1590
稲葉山の裏手で木下藤吉郎（豊臣秀吉）
と出会い、仕える



堀尾吉晴の通称は「茂助」。
容貌は端正、性格は温厚
であることから「仏の茂
助」と呼ばれていました。
一方で、戦場での勇猛ぶ
りから「鬼の茂助」とも
呼ばれました。

明智光秀 1528 - 1582

長祿3（1459）年、織田遠江守広近により小口城 築城

信長の尾張統一の際
攻略され廃城

城づくりが上手だった吉晴

1590年小田原の戦いでの活
躍により、吉晴は浜松城の城主と
なります。浜松城は徳川家康の「出
世の城」として名を知られていま
すが、石垣や天守はありませんで
した。城主となった吉晴は浜松城
に石垣や天守を築き、大改修をし
て出世の足掛かりにもなりました。

と秀吉の家臣であった前田利家や
石田三成が対立した際には、両者
の間に立ち仲直りをさせました。
吉晴はこの仕事ぶりから、家康か
らも信頼されるようになります。
関ヶ原の戦いでは、家康方として
参戦し、その後、息子・忠氏とともに、
出雲・隠岐を与えられ富田城（島
根県安来市）に入りました。

城主となった城

- 高浜城（福井県）
- 佐柿国吉城（福井県）
- 佐和山城（滋賀県）
- 浜松城（静岡県）石垣・天守閣を築き大改修
- 越前府中城（福井県） 隠居領
- 富田城（島根県）
- 築城に関わった城
- 長浜城、安土城（滋賀県）
- 聚楽第（京都府）など
- 築城した城
- 松江城（島根県）



広報おおぐち1月号は、堀尾吉晴の
縁で平成27年に姉妹都市となった島根
県松江市を訪れた大口中学校修学旅行
の特集です。